

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
スポーツ健康学科三年制 サッカーコース											
サッカートレーニング 6											
対象	3 年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	240	単位	8
担当教員	永山・丸山(マリノス)、八重樫、志佐			実務経験	有	職種	クラブチームにてサッカーコーチとして従事				
授業概要											
社会人リーグに勝つために必要とされる技術・戦術を、M-T-M方式を用いてトレーニングします。											
到達目標											
日々のトレーニングによるサッカースキルの獲得、それが実際の試合で発揮できるようになる。また、攻守においての戦術の理解度を上げて、それに伴うチーム力や人間性、肉体的な向上も副次的に獲得できるようになる。											
授業方法											
攻撃では個人戦術、グループ戦術、ビルドアップ、ゲームメイク、中央から、サイドからの崩し、カウンター。守備では個人戦術、グループ戦術、前線の守備、中盤の守備、ゴール前の守備、サイドの守備、カウンター守備。そしてコーナーキックの攻守、フリーキック攻守などの戦術についても実技実践により学習理解を深める。											
成績評価方法											
レポート。日々の振り返りノート記述によって評価する。成果発表。実技レベルの向上度にて評価する。平常点。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
遅刻、欠席の場合は、授業前に教員室へ電話連絡をすること。安全性を確保すること（学生自身の十分な体調管理、トレーニング環境の確認と設定）。夏季は、熱中症対策を強化する（各自水分補給を行うこと、回数の確保）。授業時間数の4分の3以上出席しない者は評価対象外となり、単位認定を認めない。											
教科書教材											
日本サッカー協会公認指導教本など											
回数	授業計画										
第1回	サイド攻撃＊数的優位 2。サイドハーフ、サイドバック、ボランチが形成する三角形ポジションが習得できるようになります。										
第2回	中央攻撃＊ 2 列目～のランニング 2。相手の最終ラインを追い越すタイミング理解と、ランニングコースが習得できるようになります。										
第3回	前線での守備 2。敵陣にて相手チームビルドアップを混乱させる守備を習得できるようになります。										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
スポーツ健康学科三年制 サッカーコース	
サッカートレーニング 6	
第4回	サイドチェンジをさせない守備 2。中盤で積極的にボールへのプレッシャーをかけサイドチェンジをさせない守備を習得しできるようになります。
第5回	中盤での守備 2。縦パスを入れさせない立ち方およびプレスバック守備を習得しできるようになります。
第6回	サイドの守備 2。ロスを上げさせない、カットインをさせない、数的同位にもちこむサイド守備を習得しできるようになります。
第7回	クロスの守備 2。ゴール前クロス守備において視野確保し、ゴールキーパーと連携した守備習得しできるようになります。
第8回	ゴール前での守備*シュートブロック 3。ユートブロック個人戦術を習得しできるようになります*ブロックする足、飛ばない、奪いにいかない。
第9回	ゴール前での守備*GKとの距離 2。ゴール前でペナリティアreaを基準としたゴールキーパーとエリア分担を習得しできるようになります
第10回	ゴール前での守備*GKとの角度調整 2。ール前でニアとファーをゴールキーパーと角度分担を習得しできるようになります。
第11回	ゴール前での守備*シュートブロック 4。シュートブロック個人戦術スライディングシュートブロックを習得しできるようになります。
第12回	ゴール前の攻防* 3 対 3+2 GK 2。ゴール前でのゲーム(攻防)により第 6 回～9回の実践理解を深め更に習得できるようになります。
第13回	自陣での守備 2。1 ウェイゲームにて、サイド守備、クロス守備、ゴール前の守備を実践し習得をより深められます。
第14回	ストップゲーム 2。第 1 回～1 3 回を踏まえ、1 1 対 1 1 のゲームを行いながらプレーの停止再生を行いながら習得しできるようになります
第15回	まとめ。これまでの積み上げを再確認と習熟度の確認を行います。